

福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
令和6年4月19日（金）
- 2 確認箇所
監視・制御装置（免震重要棟集中監視室）、測定・確認用設備（K4タンクエリア）、移送設備（多核種移送設備建屋、5, 6号機東側電気品建屋）、希釈設備（5, 6号機敷地護岸ヤード）
- 3 確認項目
多核種除去設備等処理水の放出状況（第5回）

4 確認結果の概要

本日（4月19日）第5回目の多核種除去設備等処理水（以下「ALPS処理水」という。）の放出が開始されたことから、その状況を確認した。

なお、東京電力は、昨日（4月18日）から海水移送ポンプ2台（B、C）を定格運転している。（図1及び写真1）

【前回確認日：令和6年2月28日（第4回放出）】

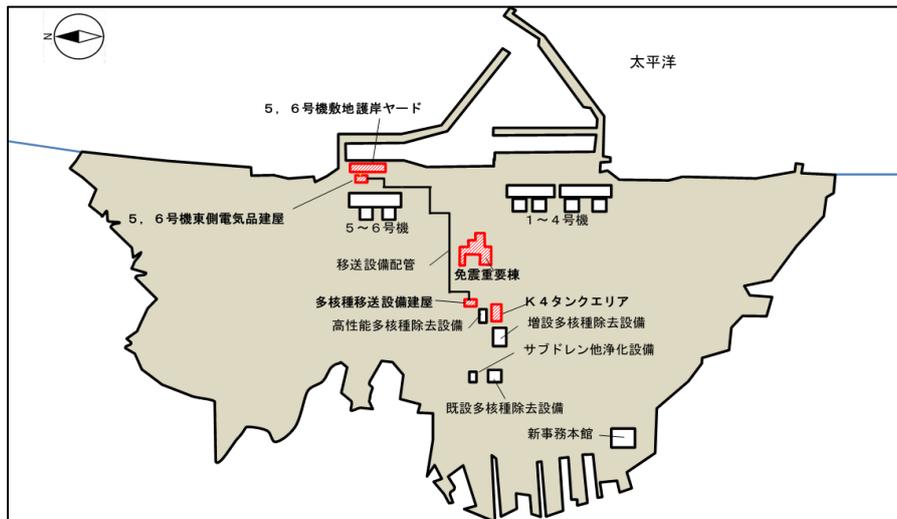
放出対象：ALPS処理水（測定・確認用サンプルタンクC群） 予定放出量：約7,780 ³ m ³ 予定期間：令和6年4月19日（金）～同年5月6日（月）
--

<免震重要棟集中監視室における操作状況>

- ・操作指揮者の指示のもと、監視・制御装置の操作が手順書どおりに進められていることを確認した。
- ・手順書に定められた全項目の確認終了後、「ALPS処理水移送許可キースイッチ」がONにされ、放出が開始された。（写真2）
- ・放出に当たり、漏えい検出器の作動やその他の警報発生はなかった。

<放出流路構成及び設備の状況>

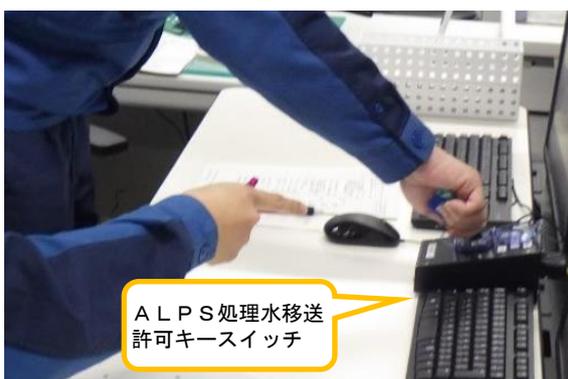
- ・放出流路構成は、弁の開閉操作が手順書どおりに行われていることを確認した。（写真3）
- ・放出開始後、放出経路の確認が行われ、ポンプや配管等に異常がないことを確認した。（写真4）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
海水移送配管等の状況
(南側から撮影)



(写真2)
測定・確認用サンプルタンクC群移送工程開始の状況



(写真 3 - 1)
測定・確認用サンプルタンク C 群の
連結弁「全開」操作の状況



(写真 3 - 2)
測定・確認用サンプルタンク C 群
出元弁全開操作後のチェーンロック
作業（施錠）の状況



(写真 4 - 1)
ALPS 処理水移送ポンプ (A) の
確認状況
(多核種移送設備建屋内の東側から
撮影)



(写真 4 - 2)
ALPS 処理水移送設備移送配管等
の確認状況

- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。